令和８年度　危険物取扱者試験 日程表

※試験日等は変更する場合がありますので、申請前にホームページをご確認ください。

区分	試験日	受験地	試験会場（裏面参照）	試験の種類	※受付期間 電子申請	※受付期間 書面申請	合格発表日（予定）
第１回	**4月26日(日)**	名古屋市	名古屋工学院専門学校	甲種 乙種全類 丙種	3月13日(金) ～ 3月23日(月)		5月19日(火)
第２回	**6月21日(日)**	豊橋市	愛知大学豊橋キャンパス		5月15日(金) ～ 5月25日(月)		7月8日(水)
第３回	**7月5日(日)**	名古屋市	名古屋工学院専門学校				7月30日(木)
第４回	**7月12日(日)**						
第５回	**9月27日(日)**	名古屋市	名古屋工学院専門学校	**乙種第４類 丙種**	**8月21日(金) ～ 8月31日(月)**		10月15日(木)
第６回	**11月22日(日)**	豊橋市	愛知大学豊橋キャンパス	甲種 乙種全類 丙種	10月9日(金) ～ 10月19日(月)		12月16日(水)
第７回	**11月29日(日)**	名古屋市	名古屋工学院専門学校				
第８回	**12月20日(日)**	名古屋市	名古屋工学院専門学校		11月6日(金) ～ 11月16日(月)		令和9年 1月13日(水)
第９回	**令和9年 1月17日(日)**	名古屋市	名古屋工学院専門学校		12月4日(金) ～ 12月14日(月)		2月10日(水)
第10回	**1月24日(日)**						
第11回	**3月7日(日)**	名古屋市	名古屋工学院専門学校	**乙種第４類 丙種**	**1月29日(金) ～ 2月8日(月)**		3月25日(木)

※第５回、第11回は電子申請のみ
※書面申請：受付最終日の消印有効
※電子申請：受付開始日の９時から最終日の23時59分まで（システムのメンテナンス時間を除く）

各回共通

区分	午前	午後
試験の種類	乙種第１～６類 丙種	甲種 乙種第４類
集合時刻	午前 **9** 時 **20** 分	午後 **1** 時 **20** 分
試験開始時刻	午前 **9** 時 **45** 分	午後 **1** 時 **45** 分

〈注意事項〉
①集合時刻までに、試験教室に入室し、指定された席に着席してください。
②各試験日につき、会場の収容人数を超えた場合、希望日以外に試験日を振り替えさせていただく場合もあります。
③乙種第４類の試験は午前と午後に分割して実施しますが、午前・午後の試験時間帯は当支部が指定（受験票に記載）し、受験者本人が選択することはできません。
④当センター（愛知県支部）作成の「試験案内」を必ずお読みください。
⑤受付期間外に提出された受験願書及び記載事項等に不備のある受験願書は受理できません。
⑥試験を欠席した場合は、試験日の振替・試験手数料の返金等はできません。

一般財団法人 消防試験研究センター 愛知県支部
〒453－0016　名古屋市中村区竹橋町36番31号　２階
Tel 052－433－7707　Fax 052－433－7708
ホームページ　https://www.shoubo-shiken.or.jp/
電子申請に関する問い合わせ先：電話 0570－07－1000

※電話番号のかけ間違いに注意してください。

試　験　会　場　案　内　図

※試験日・試験会場に注意してください。

試験会場には駐車場がありませんので、必ず公共交通機関を利用してください。

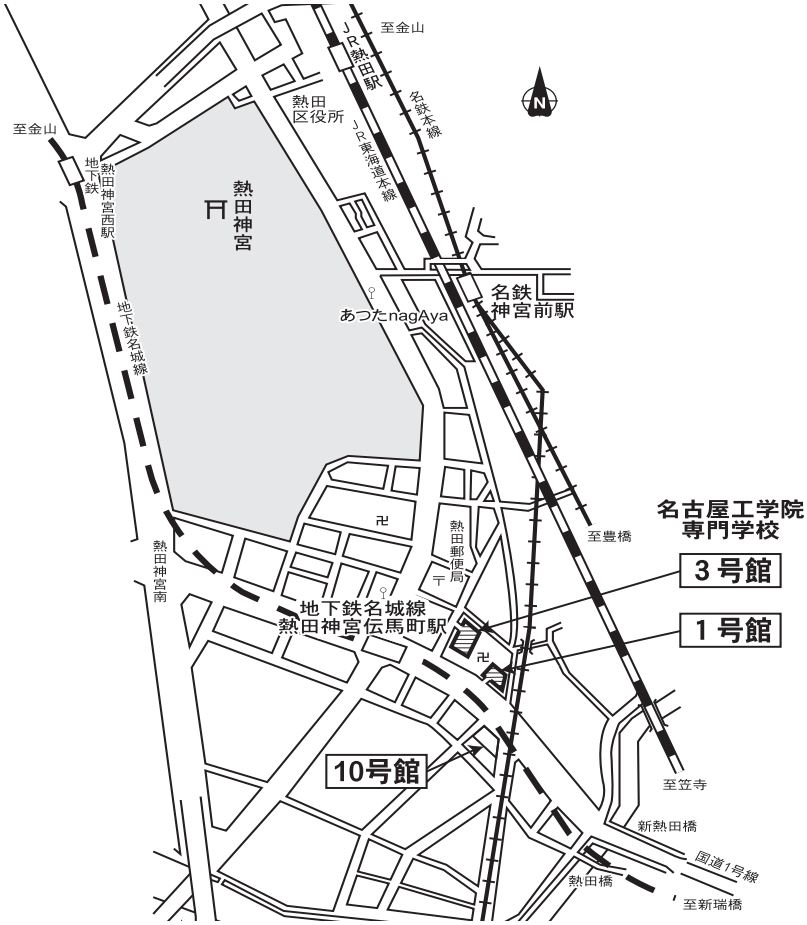
※路上駐車、近隣店舗への無断駐車はおやめください。
※駅の階段やエスカレーターでは転倒事故のないように注意してください。

名古屋工学院専門学校

（名古屋市熱田区神宮4－7－21）

- 地下鉄名城線
  熱田神宮伝馬町駅下車（2番出口）
  徒歩約３分
- 名鉄神宮前駅下車（西口）
  徒歩約10分
- ＪＲ熱田駅下車　　徒歩約15分

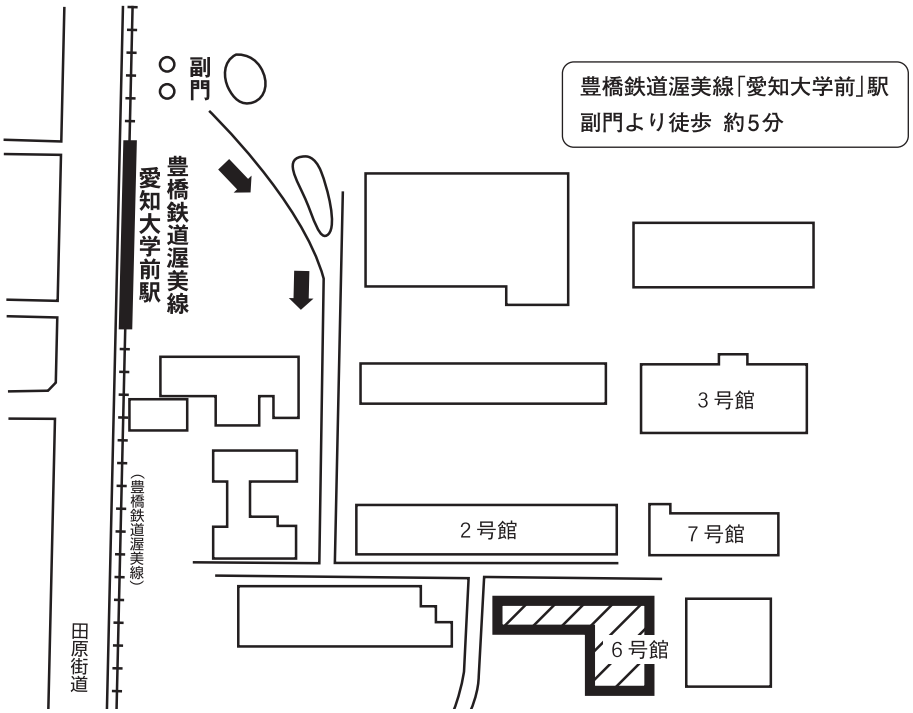
※敷地内および周辺・道路は
禁煙です。



試験当日は、所轄警察に連絡して『特別取締り』をお願いしています。

愛知大学　豊橋キャンパス

（豊橋市町畑町1－1）



この試験案内を最後までよく読んで、記載されている内容に同意した上でお申し込み下さい。
申し込まれた方は、すべての事項に同意されたものとみなさせていただきます。

※試験に合格された場合の免状交付申請時にも必要です。
この試験案内をなくさないでください。

令和７年度

危険物取扱者試験　試験案内

お申込みは、電子申請（インターネット申込み）をぜひご利用ください。

お知らせ

○令和７年４月から、試験手数料の払込み方法が拡大されました。
この試験案内の７ページをご確認ください。

○複数受験は、３種類まで申請できますので、８ページをご確認のうえ、不備のないよう申請してください。

○試験会場の収容人数を超えた場合、希望日以外に試験日を振り替えさせていただく場合もあります。

○試験当日は**写真（縦4.5cm×横3.5cm、受験日前６か月以内に撮影したもの）**を貼った受験票を必ず持参してください。
・規定サイズ（縦4.5cm×横3.5cm）以外の写真を貼った場合は入室できません。
・デジタル写真は、写真専用紙で印刷し、鮮明な写真を貼ってください。
・マスクやサングラス・カラーレンズの遮光眼鏡を着用した写真は認められません。
受験票の写真は、本人確認だけではなく、合格した場合の免状の写真にも使用します。

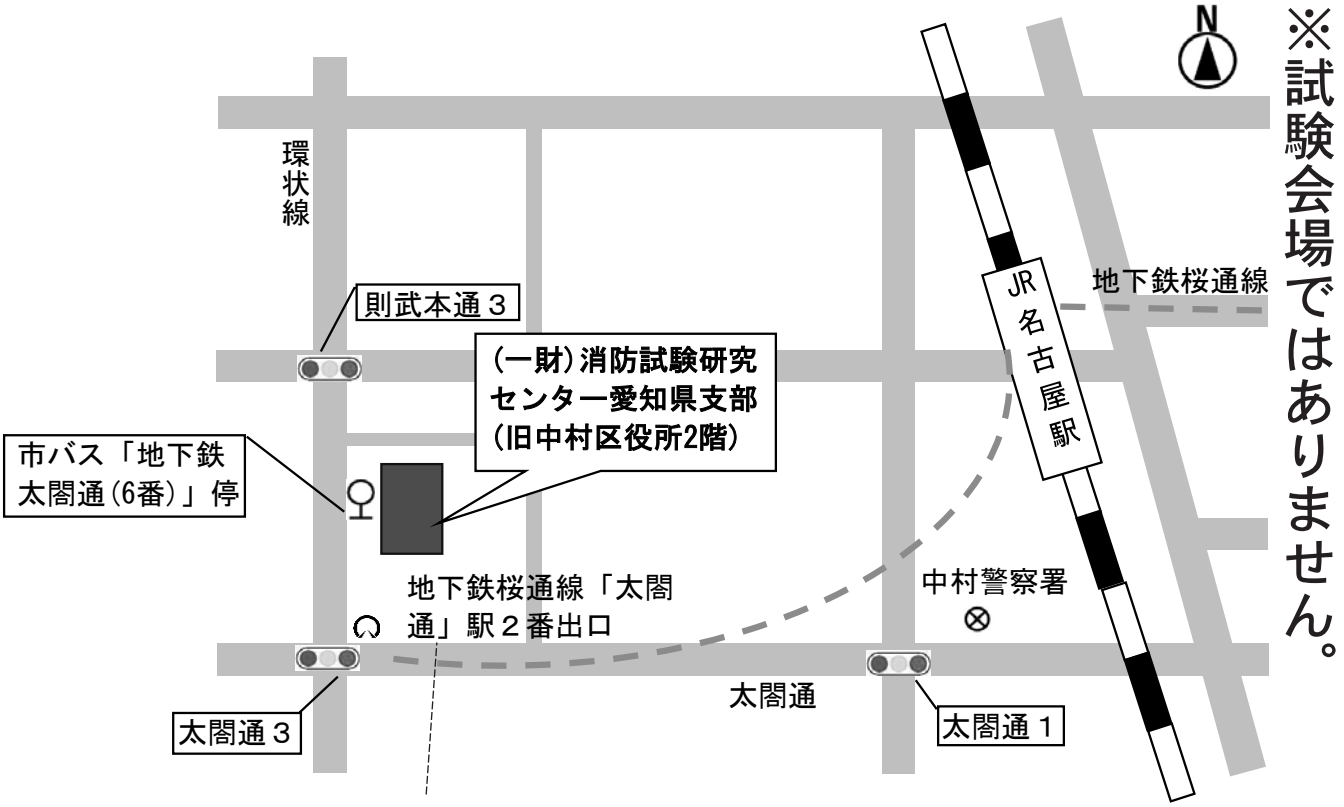
○試験案内は、当センター（愛知県支部）のホームページでもご覧いただくことができます。
https://www.shoubo-shiken.or.jp/

一般財団法人　消防試験研究センター　愛知県支部

〒453－0016
名古屋市中村区竹橋町36番31号　２階
Tel 052－433－7707　Fax 052－433－7708
ホームページ　https://www.shoubo-shiken.or.jp/
電子申請に関する問い合わせ先：電話 0570－07－1000

消防法（昭和23年法律第186号）第13条の５第１項の規定により愛知県知事から委任された危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

受験願書の受付場所　（消防試験研究センター 愛知県支部）



交通のご案内：地下鉄桜通線「太閤通」駅２番出口　徒歩約２分

個人情報の取り扱いについて

一般財団法人消防試験研究センター（以下「当センター」という。）は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、収集した個人情報は、正確かつ安全に取り扱います。

１　当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

①　個人情報の内容

氏名（申請者、団体代表者）、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

②　利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、試験における座席への氏名表示、受験票への表示、結果通知書及び免状交付申請書、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

２　当センターは、利用目的達成のため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

合格された場合の免状交付申請時にも必要です。
この案内をなくさないでください。

1　危険物取扱者の種類

試験の種類		取り扱うことができる危険物	
甲　種		すべての種類の危険物	
乙種	第１類	酸化性固体	塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類、臭素酸塩類、硝酸塩類等
	第２類	可燃性固体	硫化リン、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウム等
	第３類	自然発火性物質及び禁水性物質	カリウム、ナトリウム、アルキルアルミニウム、アルキルリチウム、黄りん等
	第４類	引火性液体	ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類等
	第５類	自己反応性物質	有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物、ニトロソ化合物、アゾ化合物、ヒドロキシルアミン等
	第６類	酸化性液体	過塩素酸、過酸化水素、硝酸等
丙　種		引火性液体	ガソリン、灯油、軽油、重油等

2　受験願書の申請方法、申請期間及び申請場所

(1)　申請方法

受験願書の申請方法は、書面申請（願書による受験申請）と電子申請（インターネットからの受験申請）の２通りがあります。具体的な受験手続は、７　**受験手続**をご覧ください。

書面申請の場合、郵送・持参のいずれでもかまいません。

●郵送される場合は、**「簡易書留郵便」**扱いで、必ず郵便局の窓口へお出しください。

※普通郵便での不着の場合、当センターは一切関与しませんのでご了承願います。

●持参される場合は、**午前９時から午後５時まで**です。（土・日・祝日・年末年始を除く）

※記載不備、記入ミス、証明書類の不足等の願書を提出された場合は受理できません。

(2)　申請期間

試験日程表で確認してください。

※申請期間後に提出されても受理できません。受理後の申請内容変更や願書の返却はできません。

※電子申請の受付開始日は午前９時から、期間中は終日受付、受付最終日は午後11時59分までです。

受付期間であれば、24時間申請が可能ですが、毎週土曜日の午前１時00分から午前５時00分までのシステムメンテナンス中は電子申請することができません。ほか不定期にシステムメンテナンスが入ることもあります。

(3)　申請場所（書面申請の送付先）

（一財）消防試験研究センター　愛知県支部

〒453-0016　名古屋市中村区竹橋町36番31号　２階

※身体の障害等により受験に際して必要な配慮（車椅子、補聴器等の使用など）を希望される場合は、受験申請をする前にご相談ください。なお、内容によっては、ご希望に沿えない場合があり

ますので、あらかじめご承知おきください。

⑷　一括申請

受験願書の提出から結果通知書の受領まで一連の手続をまとめて取り扱うことを希望する事業所等は、願書を提出する前に当支部へ申し出てください。**（団体コードが必要）**

3　試験種類、試験科目、問題数及び試験時間

試験種類	試験科目	問題数	合計	試験時間
⑴　甲　種	①　危険物に関する法令（法令）	15問	45問	2時間30分
	②　物理学及び化学（物化）	10問		
	③　危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	20問		
⑵　乙　種	①　危険物に関する法令（法令）	15問	35問	2時間
	②　基礎的な物理学及び基礎的な化学（物化）	10問		
	③　危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	10問		
⑶　丙　種	①　危険物に関する法令（法令）	10問	25問	1時間15分
	②　燃焼及び消火に関する基礎知識（燃消）	5問		
	③　危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	10問		

4　甲種危険物取扱者試験

⑴　甲種危険物取扱者試験を受験する方は、一定の**受験資格が必要です。**

⑵　甲種危険物取扱者試験の受験資格は、下表のとおりです。

対象者	大学等及び資格詳細	願書資格欄記入略称	証明書類
⑴ 大学等において化学に関する学科等を卒業した方（専門職大学の前期課程を修了した方）	大学、短期大学、高等専門学校、専修学校 大学・短期大学・高等専門学校・高等学校の専攻科・中等教育学校の専攻科 防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 専門職大学の前期課程を修了	大学等卒	卒業証明書、卒業証書 又は 学位記 注）学科等の名称が明記されているもの）※8
⑵ 大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した方	大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校（高等専門学校は専門科目に限る）、大学院、専門職大学院、専修学校 大学、短期大学、高等専門学校の専攻科 防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等	15単位	単位修得証明書 又は 成績証明書 注）修得単位が明記されているもの）　※8

(3) 乙種危険物取扱者免状を有する方	**乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後**、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が２年以上の方	実務２年	乙種危険物取扱者免状 及び 乙種危険物取扱実務経験証明書
	次の４種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている方 〇第１類又は第６類　〇第２類又は第４類 〇第３類　〇第５類	４種類	乙種危険物取扱者免状
(4) 修士・博士の学位を有する方	修士、博士の学位を授与された方で、**化学**に関する事項を専攻した方（外国の同学位も含む。）	学位	学位授与証明書、学位記、修了証書又は修了証明書 注）学位を取得していること、かつ、化学に関する事項を専攻したことがわかるもの　※８

※化学に関する学科・授業科目例については、ホームページの受験資格を参照してください。
※単位修得証明書又は成績証明書は、受付期間前でも事前確認いたします。
※証明書類が旧姓で現在の姓と一致しない場合は、新旧の氏名が確認できる証明書類を添付してください。
※証明証書については、原本またはコピーしたものを添付してください。

［備　考］

1　(1)の高等学校及び中等教育学校の専攻科については修業年限が２年以上のものに限ります。

2　**(1)、(2)の専修学校については、修業年限２年以上、総授業時数1700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか次のいずれかの書面が必要になります。**

（ただし、表の証明書類に次の①又は②の内容が記載されている場合は、次の①又は②の書面は不要です）

①専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し

②専修学校の専門課程の修業年限が２年以上で、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1700時間以上であることを証明する書面**（書式例１を参照してください）**

3　(2)の大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校、大学院、専門職大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわりなく算定することができます。放送大学も同様に算定できます。

また、複数の大学等において単位を修得した場合は、それぞれの単位を通算することができます。

（「単位修得証明書」は書式例２を参照してください）

4　(3)の「乙種危険物取扱実務経験証明書」は、事業主等の証明書です。受験願書のＢ面裏で証明するか、実務経験証明書**（書式例３参照）**を添付してください。

5　旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業者及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格を有する場合があります。詳細はお問い合わせください。

6　過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことのある方は、その時の**受験票（控）又は試験結果通知書**を提出することにより受験資格の証明書に代えることができます（コピー可）。

7　「願書資格欄記入略称」は、受験願書の「甲種受験資格」欄に記入するものです。

8　（※）証明書類が**外国語の場合は日本語訳を添付**してください。

書式例１　専修学校受験資格証明書

第　　号

甲種危険物取扱者試験受験資格証明書（専修学校用）

年　月　日　入学　〇〇科〇〇コース
年　月　日　修了

氏名　　〇〇　〇〇
年　月　日　生

学校教育法第124条に定める専修学校として認可を受けた日及び文書番号 年　　月　　日　　号	
課程の名称	〇〇〇〇専門課程
修業年限	２　　年
課程の修了に必要な総授業時数	１７００時間

上記のとおり証明する。

令和　年　月　日
（専修学校の所在地）
〇〇専門学校　学校長　氏名　〇〇　〇〇 印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

書式例２　単位修得証明書（危険物取扱者）

第　　号

単位修得証明書（危険物取扱者）

年　月　日　入学　　〇〇部　〇〇科
年　月　日　修了

氏名　　〇〇　〇〇

年　月　日　生

化学に関する科目名	修得単位	化学に関する科目名	修得単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	反応速度論	2

上記のとおり証明する。

令和　年　月　日
〇〇大学　学長　　氏名　〇〇　〇〇 印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。
《注》学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

書式例３　乙種危険物取扱実務経験証明書

乙種危険物取扱実務経験証明書

氏　　名	（　年　月　日生）			
取り扱った危険物	類別	第　類	品名	
取り扱った期間				
製造所等の別（該当するものを〇で囲むこと）	製造所　・　貯蔵所　・　取扱所			

上記のとおり相違ないことを証明します。

証明年月日　　年　月　日

事業所名　　印

所在地

証明者　　職名

氏名　　印

電話番号　（　　）

※証明書の内容について、問合せする場合があります。

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

5　乙種危険物取扱者試験

(1)　受験資格は必要ありません。

(2)　試験科目の免除

既に乙種危険物取扱者免状を有する方は、「法令」・「物化」の全部が免除になります。

また、**第１類若しくは第５類の受験者**で火薬類免状を有する方は、申請により、「物化」の一部、「性消」の一部の科目免除が受けられます。

免除資格を有する方で試験科目免除を希望する場合は願書の科目免除欄に記入し、免状のコピーを提出してください。

（一部免除については、免除を受けた問題は採点されません。）

免除資格者	免除類別	試験科目	免除内容	問題数	合　計	試験時間
乙種危険物取扱者免状を有する方	全　類	①　法令	全部免除	0問	10問	35分
		②　物化	全部免除	0問		
		③　性消	な　　し	10問		
火薬類免状を有する科目免除申請者	第１類 第５類	①　法令	な　　し	15問	24問	１時間30分
		②　物化	一部免除	4問		
		③　性消	一部免除	5問		
乙種危険物取扱者免状を有し、かつ火薬類免状を有する科目免除申請者	第１類 第５類	①　法令	全部免除	0問	5問	35分
		②　物化	全部免除	0問		
		③　性消	一部免除	5問		

［備考］　火薬類免状とは、次の免状をいいます。
◇甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状（火薬類取締法）
◇甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状（火薬類取締法）

6　丙種危険物取扱者試験

⑴　受験資格は必要ありません。

⑵　試験科目の免除

丙種危険物取扱者試験における試験科目の免除については、下表のとおりです。

免除資格者	試験科目	免除内容	問題数	合　計	試験時間
５年以上消防団員として勤務し、かつ、消防学校の教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の警防科を修了した方	①　法令	な　　し	10問	20問	１時間
	②　燃消	全部免除	0問		
	③　性消	な　　し	10問		

7　受験手続

申請方法は書面申請と電子申請の２通りがあります。

各種証明書類**（払込受付証明書を除く）**については、**証明書類の写し（コピー）可**。証明原本からコピーをとる際には、証明書類の全体が確認できるもので、印影がかけていないものとしてください。また、原本を確認させていただく場合がありますので、原本は保管しておいてください。

⑴　書面申請

受験する種類ごとに、次の書類が必要です。

①　**受験願書（「受験願書記載例」を参照して記入してください。）**

②　**払込用紙で試験手数料の払込みをした方は、試験手数料の受験願書に貼付する部分「振替払込受付証明書（お客さま用）受験願書貼付用」**

③　**甲種受験者は、受験資格を証明するものとして、次のいずれかの書類**

ア　卒業証明書、卒業証書又は、学位記

卒業証明書等は、**コピー（縮小したものも可）**して願書Ｂ面裏にのり付けするか、同封して

ください。

イ　単位修得証明書又は成績証明書等

各種の証明書は、コピーを願書Ｂ面裏にのり付けするか、同封してください。

（指定された化学の授業科目に関する単位取得又は授業科目別の履修時間の入った証明書。）

願書の受付期間前でも関係証明書等を当支部へ提示されれば資格の有無について事前確認します。

ウ　**乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後**、危険物製造所等において、２年以上の実務経験を有することを証明する事業主等の証明書及び既に持っている乙種危険物取扱者免状

事業主等の証明書は、願書のＢ面裏の様式に記入してください。また、既得免状は、コピーを願書Ｂ面裏にのり付けしてください。

エ　過去に甲種の試験を受験したときの**受験票**若しくは**受験票（控）（コピー可）**又は**試験結果通知書（資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。）（コピー可）**を提出することにより、甲種の**受験資格の証明**に代えることができます。

オ　証明書類が旧姓で現在の姓と一致しない場合は、新旧の氏名が確認できる証明書類を添付してください。

カ　証明書類が外国語の場合は、日本語訳を添付してください。

④　乙種危険物取扱者試験において、試験科目の一部免除を受ける受験者は、「乙種危険物取扱者免状」の写し（コピー）を願書Ｂ面裏の「既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄」に、「火薬類免状」の写し（コピー）を願書Ｂ面裏の「各種証明書（コピー）貼付欄」にのり付けしてください。**無い場合は、科目免除を受けられません**ので注意してください。

⑤　丙種危険物取扱者試験において消防団員が科目免除を受ける場合、受験願書Ｂ面裏の「各種証明書貼付欄」に下記の２種類の書類をのり付けしてください。

ア　５年以上消防団員として勤務したことを証明する書類

イ　基礎教育又は専科教育の警防科を修了したことを証明する書類

⑵　電子申請

①　申請方法

一般財団法人消防試験研究センターホームページ（https://www.shoubo-shiken.or.jp/）から申請を行ってください。なお、詳細にあっては同ホームページをご覧ください。

ただし、同一試験日に危険物取扱者試験と消防設備士試験の両方を受験する方は電子申請することはできません。

②　受験資格証明書等のご準備

危険物取扱者免状以外の資格で、試験科目の一部免除を希望又は甲種危険物取扱者試験を受験する方は、「４　甲種危険物取扱者試験」又は「５　乙種危険物取扱者試験」を参照し、証明書類を電子ファイル化（JPEG形式又はPDF形式）したものを申請情報入力画面に従ってアップロードしていただきますので、ご準備をお願いいたします。

証明書類が旧姓で現在の姓と一致しない場合、新旧の氏名が確認できる書類を証明書類と併せてアップロードしてください。（例：運転免許証（旧姓記載）、戸籍抄本、住民票等）

電子ファイル化に際しての留意事項
1　電子ファイル化は、 ①　デジタルカメラ・スマートフォンで撮影したもの又はスキャンしたもの ②　証明書類の全体が鮮明に確認できるもの ③　印影が欠けていないもの としてください。 2　証明書類を撮影する場合は、机等の平らな場所に置いて全体を写し、ピントを合わせて鮮明に撮影してください。 3　原本を確認させていただく場合がありますので、原本は保管しておいてください。 4　アップロードできるファイルサイズは、10メガバイトまでです。 【ご注意】 ご自身の受験資格の有無は、必ず事前に本試験案内、ホームページでご確認ください。ご不明な場合は、事前に当支部にお問い合わせください。

③　注意事項

スマートフォンからも電子申請はできますが、願書情報の入力において、携帯電話会社の提供するメールアドレスやフリーメールアドレスを登録された場合は、携帯電話会社やフリーメール運営会社が行っている迷惑メール対策等により、当センターから送るメールが受信できないことがあります。**詳細は（一財）消防試験研究センターホームページ（https://www.shoubo-shiken.or.jp/）をご覧ください。**

8　試験手数料の払込み方法

⑴　試験手数料（非課税）

試験手数料は下記のとおりです。なお、試験手数料の払込みには、所定の払込手数料が必要です。

甲　　種	乙　　種	丙　　種
7，200円	**5，300円**	**4，200円**

※試験手数料の領収書は、**【電子申請】【書面申請（願書Ｂ面の２次元コードを経由で払込みの場合）】の方**は、電子申請システムより、**試験日の翌日から**試験日の翌年度末まで、**領収書をダウンロードする**ことができます。

※書面申請にて**「郵便局窓口用払込用紙」による払込みをした場合**は、**領収書の発行はありません。**

⑵　書面申請の場合

①　**払込用紙の場合**

ア　受験願書と一緒に受領した所定の払込用紙を使用する場合は、前⑴の試験手数料を**郵便局又はゆうちょ銀行の窓口**で払い込んでください。**（ＡＴＭ・インターネットバンキングによる払込みは不可。）**

試験手数料の払込みには、所定の払込手数料が必要になります。

イ　次に「振替払込受付証明書（お客さま用）**受験願書貼付用**」を受験願書Ｂ面の試験手数料欄

にのり付けしてください。**（本人控えの「振替払込請求書兼受領証」を貼らないように注意してください。）**

また、複数種類の受験の場合は、それぞれの受験願書用紙Ｂ面の試験手数料欄にのり付けしてください。

「振替払込受付証明書（お客さま用）**受験願書貼付用**」を紛失、汚損等により受験願書に貼付できない場合、当センターでは責任を負えませんので、くれぐれも紛失、汚損等しないようにしてください。

紛失、汚損等した場合は、再度払い込みの上、新たな「振替払込受付証明書（お客さま用）**受験願書貼付用**」を受験願書に貼り付けてください。

なお、再度払い込みをした後で、紛失した「振替払込受付証明書（お客さま用）**受験願書貼付用**」を発見したときは、還付申請により先に払い込まれた試験手数料をお返しします。

②　願書Ｂ面の２次元コードを経由で払込みの場合

払込方法は、次の決済方法から選択できます。

試験手数料の払込みには、所定の払込手数料が必要になります。

ア　払込方法

(ア)　ペイジー（Pay-easy）決済　　※情報リンク方式、オンライン方式

(イ)　コンビニエンスストア決済（セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、セイコーマート、デイリーヤマザキ（一部店舗を除く。））

(ウ)　クレジットカード決済（VISA、MasterCard、JCB、アメリカンエキスプレス、ダイナース）

(エ)　スマホ決済（PayPay、メルペイ）

※一般財団法人消防試験研究センターでは、電子申請に係る試験手数料の収納に関して、全て三井住友カード株式会社に業務委託しております。

イ　決済完了後、**決済完了メールに記載されている決済完了番号（18桁）**を受験願書Ｂ面の**決済完了番号記入欄**に記入してください。

(3)　電子申請の場合

払込方法は、次の決済方法から選択できます。

試験手数料の払込みには、所定の払込手数料が必要になります。

払込方法は、**(2) 書面申請－②－ア の場合**と同じ。

(4)　一旦払込された試験手数料は、お返しできません。

試験を欠席した場合でも、試験日の振替・試験手数料の返金等はできません。

9　複数種類の受験（電子申請ができます。）

(1)　**複数受験**（同一試験時間帯の場合）

乙種危険物取扱者免状を有する者に限り、他の乙種の**２種類又は３種類**を同時に受験することができます。**試験時間は、２種類で１時間10分、３種類で１時間45分です。**

ただし、乙種第４類との複数受験は認めません。

書面申請の場合は、**試験の種類ごとに受験願書を作成し、同一の封筒に入れて提出してください。**

⑵　**併願受験**（試験時間帯が異なる場合）

午前の試験のうちのいずれか１種類と、午後の試験のうちのいずれか１種類を受験することができます。

書面申請の場合は、**試験の種類ごとに受験願書を作成し、同一の封筒に入れて提出してください。**

※複数・併願受験を電子申請する場合は、願書情報入力画面で必ず**複数または同一併願**の**追加申請**を選んでください。

10　受験票及び写真について

⑴　受験票の送付方法

ア　書面申請の場合（試験日の１週間前までに届かない場合は当支部へご連絡ください。）

後日、受験願書に書かれた現住所に、郵便はがきで郵送します。

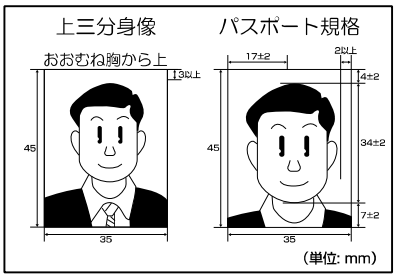
イ　電子申請の場合

後日、申請時に入力された電子メールアドレスあてに受験票がダウンロードできる旨のメールを送信します。

受験者本人が**受験票をダウンロード**して、**Ａ４の用紙に印刷**してください。**（縮小・拡大はしないこと、切り取り線で切り離し、山折り線で山折りにして裏面をのり付けし、必ず写真（縦4.5cm×横3.5cm）を貼って持参してください。）**

⑵　写真について**（書面・電子申請共通）**

・受験時の本人確認及び合格後の免状作成時に使用しますので、**下記の条件を満たす写真**を反らないようにしっかりと受験票にのり付けしてください（**セロハンテープ不可**）。
・下記の【不適切写真例】のほか、免状用の写真として不適切である場合は、試験当日に**写真の撮り直しが必要になります**。



【写真の条件】
・大きさ　縦4.5cm×横3.5cm
・正面、無帽（宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。）、無背景の上三分身像又はパスポート規格
・枠なし、鮮明なもの（カラー・白黒どちらも可）
・裏面に氏名、年齢及び撮影年月日を記入
・受験日前６ヶ月以内に撮影したもの
・デジタル写真は**写真専用紙**に印刷

【不適切写真例】
◎表面にキズのある写真　◎イヤホン、サングラス・カラーレンズの遮光眼鏡やマスクを着用した写真
◎写真のコピー　◎普通紙に印刷したもの
◎メガネフレームやメガネレンズの照明による反射、頭髪が目にかかっている写真等
◎画像処理（加工修正）を施した写真　◎背景と頭髪の色が同系色の写真

※試験当日は、適正な写真を貼った受験票を必ず持参してください。

⑶　**受験票の氏名欄は、受験者の氏名をかい書で記入してください。**

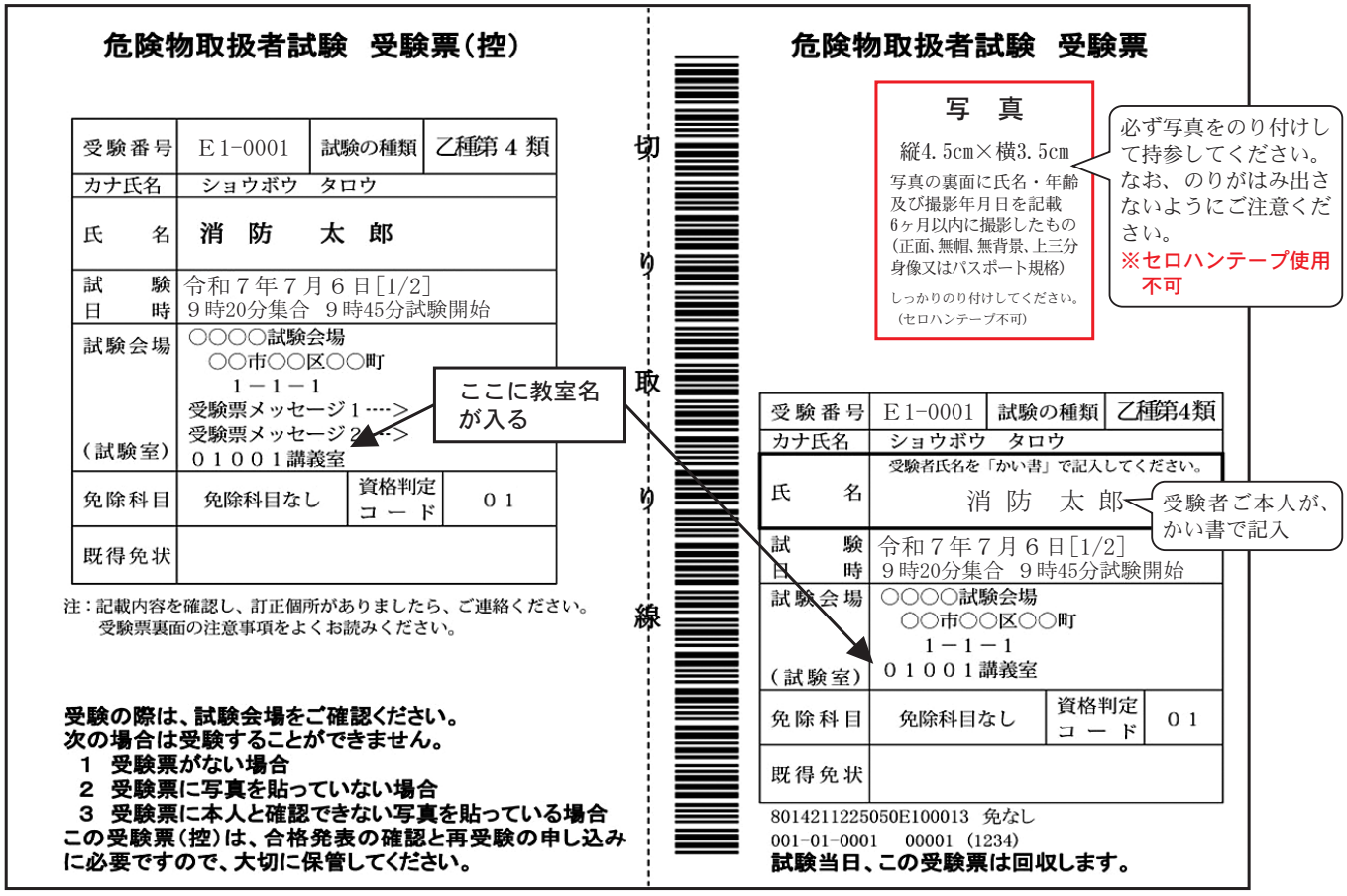
11　受験票に関する注意事項

受験票（適正な写真が貼付しているもの）を持参されませんと受験できない場合があります。

（試験会場には写真を撮影できる機械はありません。）

書面申請者用 受験票（郵便はがき）

書面申請者に郵送される受験票イメージ



(1)　「受験票」と「受験票（控）」は切り離してください。「受験票」には必ず写真（縦4.5cm×横3.5cm）を貼ってご持参ください。

写真を貼っていない又は貼付写真が不鮮明な場合は受験できません。（前10(2)参照）

(2)　複数受験・併願受験される方は、試験種類ごとに受験票が必要です。それぞれ「受験票」に写真を貼ってください。

(3)　受験票に記載されている注意事項を必ず読んで確認してください。

(4)　受験票の氏名欄は受験者の氏名を「かい書」で記入してください。

(5)　試験当日、本人確認のため、身分証明書（運転免許証等）の提示をお願いすることがあります。

(6)　電子申請の場合、受験票は試験日のおおむね10日前までに受験票がダウンロードできる旨のメールを登録アドレスに送信します。未着の場合は、試験日前日（土・日・休日を除く。）までにお問い合わせ下さい。

書面申請の場合、受験票は試験日のおおむね１週間前までに郵送いたします。到着しない場合はお問い合わせください

※受験票（控）は大切に保管してください。

電子申請者用 受験票（受験者自身で印刷）

電子申請者がダウンロード印刷する受験票イメージ

注 意 事 項

1 次の場合は受験することができません。
(1) 受験票がない場合
(2) 受験票に写真を貼っていない場合
(3) 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合

2 受験票に記載している集合時間までに入室してください。
3 受験票、鉛筆（B又はHB）、消しゴムを持参してください。
4 試験会場への電話の問い合わせはしないでください。
5 不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。
6 本人確認のため、身分証明書（運転免許証等）の提示をお願いすることがあります。
7 電話による合否の問い合わせには、応じられません。
8 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターと一切関係ありませんので、注意してください。
9 試験日時の変更が生じた場合は、当センターのホームページに緊急情報又は各支部からの重要なお知らせとして掲示します。

財団法人 消防試験研究センター ○○県支部
〒123-4567 Tel 123-456-7890
○○県○○市○○区○○町1－23－4○○市センタービル10階

山折りしてのり付けしてください

危険物取扱者試験 受験票

写 真
縦4.5cm×横3.5cm
写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
（正面、無帽、無背景、上三分身像又はパスポート規格）
しっかりのり付けしてください。
（セロハンテープ不可）

必ず写真をのり付けして持参してください。なお、のりがはみ出さないようにご注意ください。
※セロハンテープ使用不可

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウボウ タロウ		
氏 名	受験者氏名を「かい書」で記入してください。 消 防 太 郎		
試験日時	令和７年７月６日[1/2] ９時20分集合 ９時45分試験開始		
試験会場 （試験室）	○○○○試験会場 ○○市○○区○○町 １－１－１ ０１００１講義室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	０１
既得免状			

受験者ご本人が、かい書で記入

8014211225050E100013 免なし
001-01-0001 00001 (1234)
試験当日、この受験票は回収します。

切 り 取 っ て く だ さ い

切り取ってください。

山折りして、裏面をのり付けしてください。

危険物取扱者試験 受験票（控）

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第４類
カナ氏名	ショウボウ タロウ		
氏 名	消 防 太 郎		
試験日時	令和７年７月６日[1/2] ９時20分集合 ９時45分試験開始		
試験会場 （試験室）	○○○○試験会場 ○○市○○区○○町 １－１－１ 受験票メッセージ１----> 受験票メッセージ２----> ０１００１講義室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	０１
既得免状			
受験者現住所			

正しい文字が入力できなかった方は試験当日試験監督員に申し出てください。

印字されている住所を確認してください。結果通知書を送付する住所となります。

注：記載内容を確認し、訂正個所がありましたら、ご連絡ください。
注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。
1 受験票がない場合
2 受験票に写真を貼っていない場合
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票（控）は、合格発表の確認と再受験の申し込みに必要ですので、大切に保管してください。

※ご自身でＡ４の用紙に印刷してください。当センターからは郵送しません。なお、印刷する際に拡大・縮小して印刷しないでください。

12　試験室への入室

試験室への入室時刻は、集合時刻の25分前の予定です。

必ず**集合時刻**までに試験室へ入室し、試験監督員から受験上の注意事項を聞いてください。

※試験室、集合時刻は、受験票でご確認ください。

13　試験の方法

⑴　甲種及び乙種については五肢択一式、丙種は四肢択一式の筆記試験（マークシート方式）です。

⑵　**試験問題集・解答カードは持ち帰り禁止です。**問題集の一部を切り取ったり、カメラ等で撮影することは、不正行為となり退場処分の上、失格となります。

⑶　写真を貼った受験票・鉛筆又はシャープペンシル（ＨＢ又はＢのもの）・消しゴムを必ず持参してください。

（ボールペン・万年筆は使用禁止）

⑷　電卓、定規類の使用、参考書、法令集等の参照は一切できません。

⑸　**試験室内では携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等全ての電子機器類は使用できません。必ず電源を切り、カバン等にしまってください。試験室では、携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等をお預かりすることができないため、事前に電源の切り方を確認してください。**

⑹　カンニング等により、不正行為とみなされた場合、受験は直ちに中止、退室となり、試験は失格となります。

14　合格基準

試験科目ごとの成績が、それぞれ60パーセント以上であること。

なお、試験科目の一部が免除された方については、免除された試験科目以外の試験科目（問題数）ごとの成績が60パーセント以上であること。

15　合格発表

合格発表日は、試験日程表で確認してください。

受験された方全員に試験結果通知書（郵便ハガキ）を郵送します。

なお、**合格発表日の正午から**ホームページにおいて、合格者の受験番号を掲載します。

また、当支部事務所でも公示します。

受験番号の問い合わせには、お答えできませんので、受験票の控えを大切に保管してください。

合否に関するお問い合わせ、成績内容の照会には、一切お答えできません。

試験に合格したら、免状の交付申請をしてください。免状の写真は、受験票の写真を使用します。

16　合格者の免状交付申請の手続について

(1)　合格者は、次の**ア、イ、ウ、エ**をまとめて当支部に提出（**郵送又は持参**）してください。

※郵送される場合は、**簡易書留郵便**をおすすめします。

※免状の申請は随時受け付けています。**（ただし、受験日から６か月を過ぎた後に申請する場合は、６か月以内に撮影された写真が必要です。）**

ア　試験結果通知書及び免状交付申請書**（切り離さないでください）**

記載事項に誤りがないか確認し、申請者氏名等を記入してください。記載事項に誤りがある方、電子申請で入力できなかった文字に訂正する方は、**赤字で訂正**してください。**初めて免状交付申請する方で氏名の変更がある方は、戸籍謄本又は抄本、旧姓が確認できる公的機関が発行した書類（コピー可）を添付**してください。また、**免状に旧姓併記を希望する場合**は、**事前にお問い合わせください。**

なお、**試験結果通知書は返却できません**ので、必要な方は、申請前にコピーをお取りください。

イ　申請手数料

試験に合格された方には、資格取得を証するための免状の交付申請に当たり、**「愛知県収入証紙」**を購入する必要があります。

愛知県収入証紙　**2,900円分**を申請書の裏面に貼ってください。

（複数の種類を申請される方は、それぞれの申請書に貼ってください）

愛知県収入証紙購入場所は、愛知県内の市区町村役場などです。愛知県公式Ｗｅｂサイトの「愛知県収入証紙購入場所」をご覧ください。

＊愛知県支部及び支部周辺に証紙の購入場所はありません。

県外にお住まいの方で、愛知県収入証紙の購入が困難な方は、事前に消防試験研究センター愛知県支部にてご相談をお受けします。

ウ　免状送付用封筒

新たに交付する免状を受け取るための封筒です。

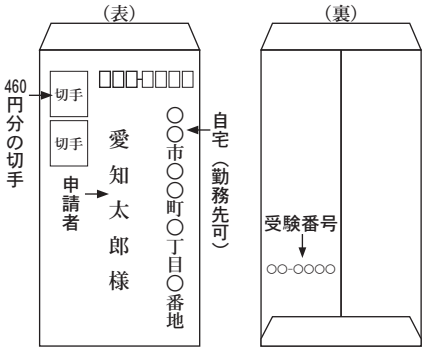
①ご自分宛ての住所、氏名を記入し**簡易書留郵便料460円（50g以内）（※）分の切手**を貼ってください。

※令和６年10月１日郵便料金改定時の金額。その後改定があった場合には相当金額分の切手を貼ってください。

②封筒の裏面に**受験番号**を記入してください。（右図参照）

＊会社、学校等でまとめて受け取りを希望される場合は、**申請者名簿**（様式は任意ですが、「氏名」「受験番号」を記入）を同封してください。**免状枚数によって郵便料金が異なります**のでホームページでご確認ください。

〔免状送付用封筒〕



※簡易書留郵便を必ず受け取れる自宅（勤務先可）の郵便番号・住所を書いてください。

＊簡易書留郵便物を**不在等で受領できなかった場合**、郵便局の保管期間経過後は**愛知県支部へ返戻**されます。再度郵送を希望する場合には、別途**免状送付用封筒、郵送料が必要となります**ので、ご注意ください。

③窓口で免状を受け取る場合は、必ず申請時にお申し出ください。封筒は不要です。

エ　既得免状

既に危険物取扱者の免状をお持ちの方は、同封してください。

＊免状の携帯義務のある方は事前にご相談ください。

＊免状を紛失された方は再交付の申請が必要です。

※氏名・本籍等の変更が必要な方は、書換えの手続を同時にしてください。

書換えの手続が完了しないと免状の交付ができません。

オ　住民票等

外国籍の方で初めて免状交付申請する方は、氏名を確認するため、住民票、特別永住者証明書、在留カード、パスポート等の提示又は**コピーを提出してください**。免状に通称名の記載を希望する場合は、事前にお問い合わせください。

⑵　窓口で免状を受け取る場合は、交付日以降に、**運転免許証、マイナンバーカード等写真付の身分証明書**を持参してください。

また、**代理人が窓口で受け取る場合**は、委任状（書式例参照）及び代理人の身分が確認できる**運転免許証又は写真付の身分証明書**を持参してください。

〔委任状　書式例〕

年　月　日

委　　任　　状

代理人　氏名
　　住所

上記の者を代理人と定め危険物取扱者免状の受領について一切の権限を委任します。

委任者

	氏名・印	住　　所	受験番号
1			
2			
3			

17　駐車禁止等

試験会場には、**駐車場がありませんので、必ず公共交通機関を利用してください。**

※路上駐車、近隣店舗への**無断駐車**はおやめください。

※試験当日は、所轄警察に連絡して、「特別取締り」をお願いしています。

※駅の階段やエスカレーターでは転倒事故のないように注意してください。

18　その他の注意事項

⑴　受験手続は、この案内をよく読んで**不備な願書**（科目免除資格を証明する書類の不足、記入ミス、記入漏れ等）を提出しないように注意してください。

※不備な願書を提出されても受理できません。また、提出後の申請内容変更は認めません。

⑵　受験のために提出された受験申請書類等は、一切お返しできません。

⑶　試験会場周辺で有料の合否通知等の営業行為が行われることがありますが、当消防試験研究センターとは一切関係がありませんので注意してください。

⑷　**事故等により会場や試験日程を変更する場合には、愛知県支部からの緊急情報としてホームページに掲示します。**

特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して試験日時を変更する場合の緊急情報は、試験開始時間の２時間前までに掲示します。

19　問い合わせ先

この試験に関するお問い合わせについては、次の電話番号を利用してください。

ただし、試験の結果に関するお問い合わせには、一切応じられません。

●（一財）消防試験研究センター　愛知県支部
電話　（０５２）４３３－７７０７
（受付時間　午前９時から午後５時まで　土・日・休日を除く平日）

●試験事務局連絡先
携帯電話　０９０－３３８０－０７７１（**試験当日の午前８時から午後３時まで**）

※　**電子申請に関する問い合わせ先**

電子申請（インターネットからの受験申請）については、当センターのホームページに詳細な利用方法や、Ｑ＆Ａが掲載されていますので、電子申請に当たっては、必ずこれをご確認のうえお申込みください。

なお、電子申請に関するトラブル等の問い合わせは下記までお願いします。

電話　０５７０－０７－１０００
（**受付時間　午前９時から午後５時まで**
〈通話料有料〉　土・日・休日を除く平日）

一般財団法人 消防試験研究センター　ホームページ　https://www.shoubo-shiken.or.jp/

電話番号を確かめ掛け違いのないようお願いいたします。

※　当センターは、テキストの販売や受験のための講習会は、一切行っておりません。

試験日・試験会場等は各回の「試験日程表」で確認してください。

受験願書の記入要領

・黒色のボールペンで、かい書で正しく書いてください。
・書き損じた場合は、横２本線を引いて、そのすぐ上に正しく書いてください。（訂正印不要）
・年月日を記入するすべての欄は、１桁の数字の場合、０を前に付けてください。

A 面

① 都道府県名欄には「愛知」と記入してください。
② 申請日を記入してください。
③ 左づめで、住民票に記載されている氏名をかい書で丁寧に記入してください。**特に、氏名漢字の書き間違えに注意してください。（例：西と西、吉と吉、高と高）** カナ氏名の濁点・半濁点は、１マスを使用してください。
④ 左づめで記入してください。外国籍の受験者は、住民基本台帳に記載されている漢字又はパスポートに記載されているアルファベットの氏名を記入してください。
⑤ 該当する元号に〇を付け、生年月日を記入（１桁の数字の場合は、頭に〔0〕を付け２桁で）してください。
⑥ 本籍の都道府県名を記入して都道府県のどれかを〇で囲ってください。外国籍の方は、「外国籍」と記入してください。 本籍コードは、受験願書Ｂ面裏の都道府県等コードを必ず記入してください。（外国籍の方は99と記入してください。）
⑦ 郵便番号は、正確に記入し、現住所を都道府県名から記入してください。また、濁点・半濁点が入る場合には、１マスを使ってください。
⑧ 電話番号の局番等の間は１マス使って「－」でつなげてください。**昼間に連絡のとれる電話番号を記入してください。**
⑨ 勤務先・学校名等を記入し、職場又は自宅等で昼間に連絡のとれる電話番号を記入してください。
⑩ 試験日を記入してください。試験日程表で確認してください。
⑪ 受験する試験の種類に〇を付けてください。乙種の受験者は、危険物の類も記入してください。
⑫ 受験地を記入してください。試験日程表で確認してください。
⑬ 甲種の受験者は、受験資格を「４ 甲種危険物取扱者試験」の表に記載された「願書資格欄記入略称（例えば、大学等卒、実務２年など）」により記入するとともに、証明書類を受験願書Ｂ面の裏面の各種証明書貼付欄にのり付けしてください。 **乙種、丙種の受験者は、記入する必要はありません。**
⑭ 乙種第１類又は第５類の受験者で火薬類免状を有する者は、科目免除を「受ける」か「受けない」か、必ず◯で囲んでください。なお、「受ける」とした場合には、火薬類免状のコピーを願書Ｂ面裏の各種証明書等貼付欄にのり付けしてください。
⑮ **既に乙種危険物取扱者免状の交付を受けている者は、**「受けている」を◯で囲み、乙種免状のコピーを受験願書Ｂ面裏の既得危険物取扱者免状貼付欄にのり付けしてください。
⑯ 丙種受験者で、５年以上消防団員として勤務し、かつ、消防学校の基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に該当する者は◯を付し、消防団員歴の証明書類と消防学校の教育修了書のコピーを受験願書Ｂ面裏の各種証明書等貼付欄にのり付けしてください。
⑰ ⑪の他に愛知県支部で**同じ日に複数又は併願受験する場合は、**必ず他の類を記入してください。**それぞれ願書が必要です。**
⑱ メールアドレスの記入は自由です。記入しなくても問題ありません。（携帯電話アドレス可）
⑲ ３か月以内に①の都道府県以外で受験の申請又は受験した場合は、その都道府県コード、試験種類、乙種試験に係る危険物の類及び試験日を記入してください。
⑳ 現在の職業等で、該当する箇所に〇を付けてください。
㉑ 危険物取扱者免状の有無について、〇を付けてください。
㉒ 免状の写真下に記載されている**12桁の番号**を記入してください（手帳式免状には免状番号はありません）。
㉓ 危険物取扱者免状の交付を既に受けている方は、該当する元号コード（昭和：３、平成：４、令和：５）、免状交付年月日、交付番号、交付知事、都道府県コードを記入してください。そして、免状のコピー（表面と裏面）を受験願書Ｂ面裏の既得危険物取扱者免状貼付欄にのり付けしてください。

B 面

① 所定の払込用紙を使って、試験手数料（**甲種7,200円、乙種5,300円、丙種4,200円**）を必ず**ゆうちょ銀行または郵便局の窓口**で払込んでください（**ＡＴＭ・インターネットバンキングによる払込み又他の金融機関での払込みは不可**）。 「郵便振替払込受付証明書（お客さま用）**受験願書貼付用**」の**受付日付印**を確認し、全面のり付けしてください。 注：**本人控えの「振替払込請求書兼受領書」では受付できません**ので、注意してください。また、**「振替払込受付証明書（お客さま用）受験願書貼付用」**を紛失しても、当センターで責任を負えません。 **★ＡＴＭによる振込みは不可**
② ２次元コード経由で払込みの場合 決済完了メールに記載されている**決済完了番号（18桁）を記入**してください。

B 面 裏

① 甲種受験資格証明書、乙種第１・５類の試験科目免除（火薬類免状既得者による）または丙種の試験科目免除の証明書等をのり付けしてください。**（コピー可）**
② 甲種受験者で**実務経験証明書**を必要とする場合は、この様式を使ってください。
③ 危険物取扱者免状の交付を既に受けている場合は、その免状のコピー（表面と裏面）を全面のり付けしてください。

記載例　A面

（注）これは記載例です。
記入要領をよく読んで
記入してください。

11　危険物取扱者試験受験願書（全国共通）

危　※書き損じた場合は、横2本線を引いて、そのすぐ上に正しく書いてください。（訂正印不要）

※

一般財団法人　消防試験研究センター理事長　殿　都道府県名 ① 愛知　申請日 ② 令和　年　月　日

申請者氏名 ③ アイチ　サブロウ
④ 愛知　三郎
フリガナ・氏名は、氏と名に分けて、左づめで記入してください。

生年月日 ⑤ 大 昭 平 令　53 年 03 月 11 日生　⑥ 本籍 愛知　都道府県　本籍コード 23

郵便番号 ⑦ 453-0011　必ず記入してください　自宅電話番号又は携帯電話番号 ⑧ 090-3380-0771

住所
愛知県名古屋市中村区太閤通
8-2-3
名古屋マンション105号

⑨ 勤務先名又は学校名 (株)名城産業
連絡先電話番号（携帯電話も可）052-433-7707
内線（321）

試験日 ⑩ ※試験日程表で確認してください。　令和　年　月　日　※1

試験種類 ⑪ 甲 乙 丙 種 ― 第　類

受験地 ⑫ ※試験日程表で確認してください。　※2 受験地

甲種受験資格 ⑬　※3 資格

科目免除
⑭ 火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を　受ける　受けない
⑮ 乙種危険物取扱者免状の交付を　受けている
⑯ 5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に　該当する　※4 免除

⑰ 同時に複数の試験を受ける者は、この願書以外に受ける種類を記入すること　甲 乙 丙 種 ― 第　類　※5 複数　※6 併願

⑱ メールアドレス（任意）@

⑲ 他の都道府県での受験申請状況

都道府県コード	試験種類	試験日
	甲 乙 丙 種 第　類	月　日
	甲 乙 丙 種 第　類	月　日

⑳ 該当する職業等に1つだけ○を記入してください
① 高校生
② ①以外の学生、教育・研究機関
③ ガソリンスタンド
④ 化学工業
⑤ 危険物の卸売業、小売業
⑥ 危険物の運送業
⑦ 危険物を扱うその他の事業
⑧ 公務員
⑨ 警備業
⑩ ビル管理業
⑪ その他

㉑ 免状取得の有無について記入してください　1 有　0 無　㉒ 免状番号 1234 5678 9012

㉓ 取得している危険物取扱者免状は全部記入してください

	元号コード（昭和:3 平成:4 令和:5）	免状交付年月日	交付番号	※入力番号	交付知事	コード
甲		年 月 日				
乙1		年 月 日				
乙2		年 月 日				
乙3		年 月 日				
乙4	5	02 年 12 月 11 日	01235		岐阜	21
乙5		年 月 日				
乙6		年 月 日				
丙	4	13 年 08 月 30 日	01234		愛知	23

（記入上の注意）
● ※印は、記入しないでください
● 本用紙は、黒色のボールペンを使用し「かい書」で記入してください
● 本用紙を汚したり、折り曲げたりしないでください
● ⊡ 枠は該当するものに○を記入してください
● 免状番号は、免状写真下に記載されている番号です

※団体コード　※受付機関コード　※分類コード　※

（A面）
試験センター発行　507

記　載　例　　B　面

様式第25（第57条関係）

危険物取扱者試験受験願書

※試験手数料　甲種 7,200円、乙種 5,300円、丙種 4,200円

※

一般財団法人　消防試験研究センター理事長　殿	都道府県名	愛知	申請日　年　月　日

申請者氏名	フリガナ アイチ	サブロウ
	愛知	三郎
生年月日	大・昭・平・令　53年　03月　11日生	本籍　愛知　都道府県
郵便番号	453-0011	自宅電話番号又は携帯電話番号　090-3380-0771
住所	愛知県名古屋市中村区太閤通 8-2-3 名古屋マンション105号	勤務先等連絡先　(株)名城産業 連絡先電話番号　052-433-7707　内線(321)

試験日	**※試験日程表で確認してください。**　年　月　日	※1
試験種類	甲　乙　丙　種　一　第　類	
受験地	**※試験日程表で確認してください。**	※2 受験地
甲種受験資格		※3 資格
科目免除	火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を　(受ける)	※4 免除
	乙種危険物取扱者免状の交付を　(受けている)	
	5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に　(該当する)	※5 複数 ※6 併願

◎払込用紙で払込みの場合

①

振替払込受付証明書（お客さま用）
（郵便局・ゆうちょ銀行◦ご依頼人）
この受付証明書に日附印を押印し、依頼人に交付してください。

切り取らないで窓口にお出しください。金額の訂正は無効です。

払込金額	※　千　百　十　万　千　百　十　円
加入者名	一般財団法人 消防試験研究センター
口座記号番号	00170-3-136220
※ご依頼人住所	名古屋市中村区太閤通8-2-3 名古屋マンション105号
氏名	愛知三郎
（電話	052-962-1503）

[郵便局へ]⇒日附印を押印

受験願書に貼ってください

日附印

日附印なき証明書は無効
（払込人⇨消防試験研究センター）
（承認番号東証第2015号）

※ATM・インターネットバンキングによる払込みは不可。

※甲種　7,200円
乙種　5,300円
丙種　4,200円
金額の未記入・訂正は無効です。

※受付欄

日附印のないものは無効

◎2次元コード経由で払込みの場合

※令和７年４月１日からご利用いただけます。

左記の2次元コードで手数料の払込みができます。

- ２次元コードで手数料を払込む場合は、同封されている払込用紙は使用しないでください。
- ２次元コード読み取り先の注意事項をよくお読みになり、試験日、受験地、試験種類を確認し、記入した願書情報と異なる試験を選択しないようにしてください。
- この願書と２次元コードは、固有の識別番号でペアになっております。必ずこの２次元コードを使用してください。

利用できる決済手段：クレジットカード、コンビニエンスストア、ペイジー、PayPay、メルペイ

決済完了番号（１８桁）
※必ず決済完了番号を下欄に記入してください。

②　□□-□□□□□□-□□□-□□□□□□

決済完了メールに記載されている決済完了番号（18桁）を記入してください。

願書識別番号：1250126373538

※受験番号

A0366001

※団体コード　※受付機関コード　※分類コード　※

（B面）

記　載　例

B面裏

※受付期間に注意して下さい。

① 各種証明書等貼付欄（コピー可）

この部分にのりづけしてください。
なお、この部分に「**振替払込受付証明書**」は貼付しないでください。

※願書は、受験する都道府県の支部に提出してください。

都道府県等コード表

北海道	01	福　島	07	東　京	13	山　梨	19	滋　賀	25	鳥　取	31	香　川	37	熊　本	43
青　森	02	茨　城	08	神奈川	14	長　野	20	京　都	26	島　根	32	愛　媛	38	大　分	44
岩　手	03	栃　木	09	新　潟	15	岐　阜	21	大　阪	27	岡　山	33	高　知	39	宮　崎	45
宮　城	04	群　馬	10	富　山	16	静　岡	22	兵　庫	28	広　島	34	福　岡	40	鹿児島	46
秋　田	05	埼　玉	11	石　川	17	愛　知	23	奈　良	29	山　口	35	佐　賀	41	沖　縄	47
山　形	06	千　葉	12	福　井	18	三　重	24	和歌山	30	徳　島	36	長　崎	42	外国籍	99

② 乙種危険物取扱実務経験証明書

氏　名	愛知　三郎		昭和53年 03月 11日生
取り扱った危険物	第　4　類	品　名	ガソリン類等
取り扱った期間	平成29年 9月 1日から　令和 7年 12月 31日まで （　8年 4ヵ月）		
製造所等の区分	・製造所　　・貯蔵所　　取扱所		

上記のとおり相違ないことを証明します。

証明年月日　令和　　年　　月　　日

事業所名　（株）名城産業

証明者　役職　代表取締役　　印

氏名　尾張太郎

電話　052 － 962 － 1524　印

甲種危険物取扱者試験を受験する方は、各種証明書類（必要事項が記入されており、押印されているもの。）を貼付して下さい（消防法第１３条の３第４項第１号及び第２号）。（コピー可）

甲種受験者のうち、実務経験証明書が必要な方のみ記入してください。

③ 既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄

すでに危険物取扱者の免状をお持ちの方は、コピーを貼付してください。（全面のり付け）

※各証明書等について、内容確認のため連絡をさせていただくことがあります。

※願書は受付期間内に提出してください。

（B面裏）